

JPエデュケーション 令和6年度 自己点検・評価報告

本校は、教育理念の達成と日本語教育機関としての教育水準の向上を図るため、学校評価委員会を置き、その運営状況について、自己点検・評価を行い、運営改善ための必要な措置を講ずるものとする。

【実施体制】

自己点検・評価委員会は以下の者をもって構成する。

- (1) 校長
- (2) 主任教員
- (3) 専任教員
- (4) 事務長
- (5) その他校長が必要と認める者

【実施時期・方法】

自己点検・評価は、毎年年度末に学校評価委員会を開催し、「自己点検及び評価の内容」の評価項目に従って評価する。自己評価の点検・結果については、理事会に報告後、ホームページに公表する。

【実施時期・方法】

- A…達成されている。
- B…ほぼ、達成されているが、改善の余地がある。
- C…要改善

| 評価項目 | 評価内容 | 評価 |
|--|--|---------|
| (1) 教育の理念・目標 | 1 学校の理念・目的・育成人物像が適切に定められているか。 | (A) B C |
| | 2 社会のニーズ等を踏まえた学校の将来構想を抱いているか。 | (A) B C |
| | 3 学校の理念・目的・育成人物像などが学生に周知されているか。 | (A) B C |
| <現状・具体的な取り組み/課題> 入学案内で説明を行い、JPエデュケーションのホームページにも掲載をしている。 入国後ガイダンスでは、学生に日本へ来た目的を意識させ、目指すべき人物像を伝えている。 | | |
| (2) 学校運営 | 1 運営方針に沿った事業計画が策定されているか。 | (A) B C |
| | 2 運営組織や意思決定機能は、規則等において明確化されており、有効に機能しているか。 | (A) B C |
| | 3 人事、給与に関する規定等は整備されているか。 | (A) B C |
| | 4 教務、事務の意思決定システムが整備されているか。 | (A) B C |
| | 5 情報システム化等による業務の効率化が図られているか。 | A (B) C |
| <現状・具体的な取り組み/課題> 教務、事務毎に主任がおり、意思決定システムが整備されている。 クラウドシステムを活用し、業務の効率化を図っているが、上手く活用ができていないので改善策を検討中。 | | |
| (3) 教育活動 | 1 教育理念等に沿ったカリキュラムの編成がされているか。 | (A) B C |
| | 2 コース毎に作成された到達目標は達成できているか。 | (A) B C |
| | 3 キャリア教育の視点に立ったカリキュラムや教育方針の工夫・開発などが実施されているか。 | (A) B C |
| | 4 授業評価の実施評価体制はあるか。 | (A) B C |
| | 5 成績評価・単位認定・卒業判定の基準は明確になっているか。 | (A) B C |
| | 6 資格取得に関する指導体制は明確になっているか。 | (A) B C |
| | 7 職員の能力開発のための研修等が行われているか。 | (A) B C |
| <現状・具体的な取り組み/課題> カリキュラムや定期試験の見直しを行った。毎年、学生に授業アンケートを行い授業の評価をしてもらっている。 校内研修や校外研修を定期的に行い、レポートを作成し、教員間で情報共有を行っている。 | | |

| 評価項目 | 評価内容 | 評価 |
|--|------------------------------------|---------|
| (4) 学習成果 | 1 資格取得率の向上が図られているか。 | A (B) C |
| | 2 退学率の低減が図られているか。 | (A) B C |
| <現状・具体的な取り組み/課題> 合格率向上のために、JLPT対策の授業をカリキュラムに取り入れている。合格率向上のために教材研究も行っている。教職員間で学生の情報共有を徹底し、トラブルなどの解決を行っていることで退学率の低減を図っている。 | | |
| (5) 学生支援 | 1 学生の日常生活に対するサポートは適切に行われているか。 | (A) B C |
| | 2 進路・就職に関する支援体制は整備されているか。 | A (B) C |
| | 3 学生の健康管理は適切に行われているか。 | (A) B C |
| <現状・具体的な取り組み/課題> 進学ガイダンスや進路アンケートを実施している。学生それぞれの希望に沿った進路指導を行っているが、就職に対する支援が十分ではないので、就職のサポートができるように組織体制の強化を図っている。 健康管理では学生への声掛けや体調不良に備えて救急箱を設置している。必要があれば病院の付き添いをしている。 | | |
| (6) 教育環境 | 1 施設・設備は教育上の必要性に十分対応できているか。 | (A) B C |
| | 2 防災に対する対策は整備されているか。 | (A) B C |
| <現状・具体的な取り組み/課題> ICT授業の充実を図るために、テレビモニタを利用した授業を実施。また、Googleclassroomなどを使用し、自主学習の機会を提供している。防災対策については、避難訓練や防災センター見学を実施している。 | | |
| (7) 学生募集 | 1 学生募集活動は適正に行われているか。 | (A) B C |
| | 2 学生募集活動において、教育成果は正確に伝えられているか。 | (A) B C |
| | 3 納付金は適当な金額になっているか。 | (A) B C |
| <現状・具体的な取り組み/課題> 募集担当職員が適切に募集活動を行っている。 | | |
| (8) 財務 | 1 中長期的に学校の財務基盤は安定しているといえるか。 | (A) B C |
| | 2 予算・収支計画は妥当なものとなっているか。 | (A) B C |
| | 3 財務情報公開の体制整備はできているか体制整備はできているか。 | (A) B C |
| <現状・具体的な取り組み/課題> 経費の削減や節約に努めることで安定した経営が行われている。 今後も適切な財務管理に努めていく。 | | |
| (9) 法令順守 | 1 法令、各種学校設置基準の順守と適正な運営がなされているか。 | (A) B C |
| | 2 個人情報に対し、その保護のための対策が取られているか。 | (A) B C |
| | 3 自己評価の実施と問題点の改善を行っているか。 | (A) B C |
| | 4 自己評価結果を公開しているか。 | (A) B C |
| <現状・具体的な取り組み/課題> 毎年、自己点検を実施し、公開している。来年度も計画的に自己点検を実施予定。 個人情報の取り扱いには十分注意し、処分するときの手順を定めている。 | | |
| (10) 地域貢献・社会貢献 | 1 学校の教育資源や施設を活用した地域貢献・社会貢献を行っているか。 | (A) B C |
| | 2 学生のボランティア活動を奨励・支援しているか。 | A (B) C |
| <現状・具体的な取り組み/課題> 積極的な日本語養成講座修了生の見学を受け入れている。 地域の学生（高校生や大学生）と交流のできるイベントの案内を学生にし、参加させている。 ボランティア活動を奨励や支援する体制を検討中。 | | |